

# 大阪府高等学校社会 (地歴・公民) 研究会 成果報告

普及等実践指定教員団体枠

発表者

大阪府立 柏原東高校 田中清隆 ・ 東淀川高校 金田修治

【採択枠】 普及団体

【関係者人数】 10人

【教科】 社会科

【関係学校数】 10校

【学校種】 高等学校

【担当委員】 金田修治

【地域】 大阪府

【担当MRI】 山田 栄子

MAP



# 「活動目標」

## 平成16年度の事業の継続と拡充

教員等が有する教育情報の共有化と相互支援の仕組みづくりを発展させ、教員が授業に生かせる具体的なノウハウを手に入れる。



# 研究内容

- 1、HPへの登録、画像コンテンツ撮影・UP講習会  
～ みんなで収集し、活用する ～
- 2、教材作成セミナー、公開授業（拠点校作り）  
～ はじめは誰でも初心者 ～
- 3、購入図書の共有化
- 4、著作権処理 ～難しい著作権処理などはマニュアルで～
- 5、人的ネットワークの拡大・強化  
～ 困ったらヘルプ！ 誰かがサポート ～

# 今年度の取り組みの特徴

## 重点目標

画像コンテンツを活用した教材作成支援

・ ノウハウの共有化



教材作成セミナー の実施

# 【教材作成セミナーでの工夫点】

## 参加者の確保のために

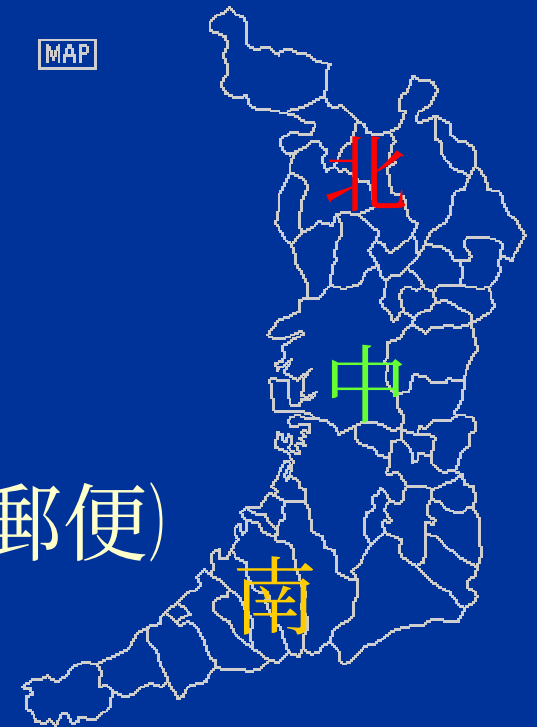
- ①地域別実施 → 大阪を3つの地域に分割
- ②分野を分けて開催 → 地歴科と公民科
- ③多彩な会場設定  
→ 国(独法)・私・公高校 & 教育センター  
& 大学
- ④研究会活動とのコラボレーション  
→ 経験交流会と合体し、共同開催
- ⑤人的ネットワークの活用

# 具体的な工夫点

地域バランスを考慮

(大阪の北・中・南部) MAP

- 参加を促す方法
  - 1、WEBでの申し込み
  - 2、府内の高校への通知文
  - 3、既参加者へのダイレクトメール (郵便)
  - 4、他の研究会行事の際の宣伝
  - 5、他の行事との合体 (共同開催)



# 参加者の確保

- 通知文発送の工夫
  - 何日前に発送するか
  - ダイレクトメール方式
  - HPでの申し込み受付 等
- リピーターの確保
- 個人のスキルアップをフォロー



# 分野を分けて開催

地歴 (地理と世界史) と公民 (政治経済)



各教科毎のIT活用教材の作成



# 多彩な会場設定

- 国立大学附属高校
- 府立教育センター
- 私立箕面自由学園
- 府立高校
- 帝塚山大学



連携の強化・  
ネットワークの確立

# 研究会活動とのコラボレーション

- 第2回教材作成セミナー

- 経験交流会と合体し、共同開催
- 教科の実践 + ITの実践と実習
- IT初心者巻き込む

- 研究会行事での情報宣伝活動

- 共有化プロジェクトの開催案内
- 他の研究会行事案内と同封

# 人的ネットワークの活用

## 1, NPO Multimedia Educational Forum との 連携

- 場 (会議室・機材) の提供
- 委員のスキルアップ講習
- IT教育他流試合

MEFを通じて『情報科』教員との連携・対談

# 人的ネットワークの活用

## 2, 有限責任中間法人 日本著作権教育研究会

- 著作権に関する学習会
- 帝塚山TISEの紹介 → 見学会の実施

## 3, スーパーバイザーのサポート

- 講演会 滋賀大 宮田教授

## 4, 多彩な会場設定

- 会場・講習環境の確保

# 本年度の活動報告

1. 撮影会・UP講習会兼第1回教材作成セミナー
2. 世界史経験交流会兼第2回教材作成セミナー
3. 著作権に関する学習会
4. 講演会
5. 撮影会・UP講習会兼第3回教材作成セミナー
6. 大学との連携 帝塚山大学TIES見学会

# 1, 教材撮影会 & UP講習会 兼 第1回教材 作成セミナー



- 2005年8月19日 (金)
- AM 教材撮影会 & **HP**アップ講習会の  
参加者 8名
- PM 教材作成セミナー (地理)  
参加者 16名
- 内容: HPへの画像UPの仕方  
写真のスキャンの仕方を講習

# 1, 教材撮影会 & UP講習会 兼 第1回教材作成セミナー

(地理)

- 天王寺近辺の地域教材の撮影
- 「気候・熱帯地域」のテーマで、PCを利用した模擬的な授業
- 授業に使用したハイサーグラフの描き方と、気候区分図の作成実習
- EXCEL / PAINTを利用した簡単なグラフや作図
- 画像の簡単な処理方法
- 自分で作成したグラフ・画像の持ち帰り



## 2, 世界史経験交流会 兼 第2回教材作成セミナー (歴史)

参加者24名

### 【第1部 経験交流】

・ビジュアルに訴える「世界史の中の遣唐使」  
(授業実践報告) 国立大学附属高校教員  
(昨年度の共有化事業で作成した教材)

・「世界史の扉」のプレゼンテーション化  
(授業案) 府立高校教員

教育情報共有化プロジェクト・世界史部会共催

## 2, 世界史経験交流会 兼 第2回教材作成セミナー (歴史)

### 【第2部 教材作成セミナー】

- ・ PowerPointでの教材作成 (実習)
- ・ 研究会HPより画像の取得および保存方法  
(実習)
- ・ 資料提供・意見交換担当

会場: 大阪府教育センターの情報教室

体制: 講師＋複数の補助員

# 3, 著作権に関する学習会

- 日時: 11月25日
- テーマと講師: 「教師のための著作権講座」
- 日本著作権教育研究会 事務局長 内田弘二氏
- 場所: 大阪府立高津高等学校同窓会会館
- 参加者: 15名

多くの具体的な事例で説明。  
議論沸騰！



# 4, 授業実践報告と講演会 ー公立・私学の連携ー

「ITを活用した授業の展開」

①実践報告「携帯電話を活用した授業」  
府立高校教員

②演題「ICTを活用した授業の展開」  
滋賀大 宮田仁教授

12月12日 参加者 24名

- 主催：大阪府高等学校社会（地歴・公民）科学研究会
- 共催：大阪府私学中・高等学校社会科学研究会



## ITを活用した授業の展開



## 5, 教材撮影会 & UP講習会 兼 第3回教材作成セミナー

(公民)

「ビジュアルに訴えるプリント作成  
基本ソフトを活用して政治・経済の資料を作る」

- ・文字ばかりのプリントから、一工夫してみたい人、  
図や写真を後から貼り付けているひとたちにと  
って、ちょっとしたコツを伝授します。
- ・政治経済の時事資料も用意します。

参加者**19**名

## 6, 帝塚山大学 TIES 見学会 ー大学との連携ー

1月20日(金)

- 学生への学習支援とフォローアップ
- 教授への支援体制
- 大学間で、講義内容の共有化を進めている。

### 見学のポイント

①運営方法について

(技術・システム、スタッフ、資金)

②高校教員の使用、生徒の使用は可能か

参加者8名



# 帝塚山大学TIES見学会





# 反省点 (全体)

- 行事 (研究会全体) の増加からくる問題点
  - 参加者の分散
- 予算に比して、昨年同様の事業展開
  - 委員の多忙
- 購入図書の共有化
  - 昨年度購入した図書の具体的な共有・活用方法を研究が進まなかった。

# 反省点 (教材作成セミナー)

- 参加者のレベルの確認の難しさ
- レベルが揃わない場合の問題→支援者のレベルアップ ← スキルアップ講習会
- 伝えたい内容や技術の精選の難しさ
- 複数のアプリケーションの操作指導の困難  
(参加者が使いこなせない) → 目標の明確化が必要
- 実施場所のIT環境の問題 → 事前の確認

# 社会科(地歴・公民)研究会HP 画像・指導案登録状況

研究会HP関係 → [見る](#)

## ・登録ユーザー

承認が完了しているユーザ: **86**人

承認が済んでいないユーザ: **9**人

## ・画像の登録数

**2152**枚 (平成18年2月3日現在)

## ・アクセスのべ人数(カウンタの数)

**015397** (平成18年2月3日現在)

# 目標達成度と活動成果

1、HPへの登録、画像コンテンツ

60% (目標の3000枚には達しなかった)

課題: 広報、分類、活用実践、バックアップ

2、教材作成セミナー 100%

公開授業(拠点校作り) 40%

3、購入図書の共有化 20%

4、著作権処理 80%

5、人的ネットワークの拡大・強化 90%

# 総括(まとめ)

## 一次年度へ向けての課題ー

ぜひ取り組みたいこと！！

- 教材作成セミナー参加者の授業実践報告会
- フォロー指導の必要性(横へのつながりの要求:対面指導＝出前指導・拠点校作り)
- 画像アップ・指導案のHPへのアップロード
- スーパーバイザーとのさらなる連携の強化

いつでもどこでも行きまっせ～  
いつでもおいでやす～

終

大阪府高等学校社会（地歴・公民）科研究会

<http://www.oh-syaken.com/>